

研究課題名	加齢に伴うタンパク質の発現変化の解析
研究の意義・目的	加齢は様々な疾患のリスクを上昇させる大きな要因である事が知られているものの、その背景にあるメカニズムは未だに不明な点が多く残されています。この点を明らかにする事が出来れば、加齢性疾患の新規予防法の開発につながる可能性があります。我々は、体の中に数万種類存在するタンパク質の量が、加齢に伴いマウスの各組織の中でそれぞれどのように変化していくのかを明らかにしており、その中には生体機能の低下に結びついている可能性が考えられるタンパク質が多数含まれていました。本研究では、それらのタンパク質の発現がヒトにおいても加齢によって変化しているか否かを、ご献体を用いた組織染色によるタンパク発現量の評価に基づき明らかにする事を目指します。ヒトでもマウス同様の変化が認められたなら、マウスの解析に立ち戻り、それらのタンパク質の量が変化する事がどのように健康に影響を及ぼすかを分子生物学的手法により明らかにしていく予定です。
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日 ~ 2027年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2027年3月までの大阪公立大学医学部へのご献体が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	ご献体の動脈、肺、骨格筋、心臓、腎臓、皮膚、並びに年齢と性別の情報を本研究に使用させて下さい。
試料・情報を利用する者の範囲	この研究は大阪公立大学大学院医学研究科病態生理学ならびに脳神経機能形態学においてのみ行います。
試料・情報の管理について責任を有する者の研究機関の名称	公立大学法人大阪
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 病態生理学 (担当者氏名) 高杉 征樹 電話番号：(06) 6645-3711 メールアドレス：masaki.takasugi@omu.ac.jp